

なんぶじどう 南部児童センターだより 10月号



〒390-0833 松本市双葉4-16 総合社会福祉センター2階 Tel 24-1562

Fax 50-6386

虫の声に色づく木々…秋の深まりを感じる季節となりました。

南部児童センターは総合社会福祉センターの中に立地していることもあり、ボランティアの方や各施設の実習生を受け入れる機会が多くあります。初めてお会いして挨拶を交わす場面では、児童の質問が止まりません。

「食べ物で好きな物は何ですか?」「好きなスポーツは何ですか?」臆せず話す児童にボランティアの方も実習生も緊張が和らぎます。初対面の方々とともに仲良くなれる南部児童センターの児童の気持ちの柔軟性、見習いたいものですね。

10月の予定

○おはなしの会 19日(月) 15:50~

地域の方が絵本や紙芝居の読み聞かせをしてくださいます。

○ハロウィン工作 20日(火)~

ハロウィンに向けての工作です。みんなで素敵な作品を作りましょう。

○うんどう遊び 毎週金曜日

矢ヶ崎先生のうんどう遊びです。みんなで楽しみながら体を動かしましょう。都合により他の曜日に変更になる場合がありますのでご了承ください。



児童館・児童センターは「子どもの権利に関する条例」「子どもの居場所づくり」を推進しています。児童相談をいつでも受け付けています。お気軽にお越しください。

< 8月・9月の活動の様子 >



夏休み中に福祉ひろばと交流会があり、お年寄り子どもたちは一緒に「モルック」を行いました。4グループに分かれ対戦しましたが、終始笑いの絶えない楽しい会となりました。



8月21日「南極クラス」が開催され、実際に南極観測隊に同行した方が講師となり、南極に住む生物のことやそこでの生活のことなどを話してくださいました。スライドではオーロラの写真や動画も見せていただきました。



松本短大の実習生が2週間来ていました。最終日に折り紙で作るコマを教してもらいました。